

(別紙)

## 令和元年度 温室効果ガス排出実績

### 1 全体の排出量

令和元（2019）年度に本町の事務及び事業活動から排出された温室効果ガス排出量は 8,769.87t で、基準年と比較した増減率は 4.39%であった。主な増加理由は公共施設（指定管理施設含む）の増加によるものである。

基準年については、平成 27 年度分調査より指定管理施設から排出された温室効果ガス排出量も調査することとしたため、平成 27 年度を基準年としている。

【表1】温室効果ガスの総排出量

(単位：t-CO<sub>2</sub>)

ガス種	H27【基準年】	R元【実績】	増 減	増減率
CO <sub>2</sub>	8,174.73	8,552.20	377.47	4.62%
CH <sub>4</sub>	25.55	26.76	1.21	4.74%
N <sub>2</sub> O	200.56	190.91	▲ 9.65	▲ 4.81%
HFC(HFC134a)	0.01	0.00	▲ 0.01	▲ 100.00%
合計	8,400.85	8,769.87	369.02	4.39%

### 2 課局別排出量

課局別に温室効果ガス排出量をみると、学校や廃物処理施設等の大規模な施設を所管している課局の排出量が多い。なお、基準年との比較増減で大きく増減している理由は次のとおり。

農林課：穀類乾燥貯蔵施設の所有移転

商工観光交流課：西美体験交流館、体験交流住宅、白金観光拠点施設の増加

【表2】課局別の温室効果ガス排出量

(単位：t-CO<sub>2</sub>)

課 局	H27 【基準年】	R元【実績】				増減	
		CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC		
総 務 課	498.98	553.05	552.30	0.51	0.24	0.00	54.07
まちづくり推進課	0.00	12.37	12.37	0.00	0.00	0.00	12.37
住 民 生 活 課	322.11	303.02	297.53	4.25	1.24	0.00	▲ 19.09
保 健 福 祉 課	814.89	959.09	959.02	0.05	0.02	0.00	144.20
商 工 観 光 交 流 課	913.99	760.52	757.75	1.89	0.88	0.00	495.35
文 化 ス ポ ー ツ 課		648.82	648.75	0.06	0.01	0.00	
農 林 課	1,459.61	360.61	359.94	0.46	0.21	0.00	▲ 1,099.00
建 設 水 道 課	747.24	897.30	836.90	19.07	41.33	0.00	150.06
町 立 病 院	957.05	1,130.31	1,130.31	0.00	0.00	0.00	173.26
教 育 委 員 会 管 理 課	1,492.42	1,524.04	1,523.79	0.17	0.08	0.00	146.02
教 育 委 員 会 図 書 館		114.40	114.40	0.00	0.00	0.00	
大 雪 消 防 組 合 ※1	200.67	209.83	209.73	0.07	0.03	0.00	9.16
大 雪 清 掃 組 合	993.90	1,296.51	1,149.41	0.23	146.87	0.00	302.61
合 計 ※2	8,400.86	8,769.87	8,552.20	26.76	190.91	0.00	369.01

\*1 大雪消防組合については、業務の特殊性から、庁舎・分所の維持管理に係る温室効果ガスのみをカウントし、車両機器に係る排出量は除外。

\*2 令和2年度機構改革後の課が所管する施設で算出し、排出実績のない課局は未掲載

### 3 活動要因別排出量

基準年との比較増減で、灯油による排出量の減少の主な理由は、穀類乾燥貯蔵施設の所有移転によるものであり、電気による排出量の増加は、使用量の増加と公共施設の増加によるものである。

前年度との比較増減においては、電気による排出量が大きく増加している。

【表 3】活動要因別排出量

(単位：t-CO<sub>2</sub>)

活動要因		H27【基準年】	R元【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン	82.31	92.20	9.89
	軽油	471.94	363.23	▲108.71
	副産物	5.27	0.00	▲5.27
	車両用フロン	0.01	0.00	▲0.01
	小計	559.53	455.43	▲104.10
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油	2,055.65	867.64	▲1,188.01
	A重油	2,033.17	2,080.94	47.77
	LPガス	35.55	24.95	▲10.60
	電気	3,496.11	5,123.30	1,627.19
	木材	0.00	0.05	0.05
小計	7,620.48	8,096.88	476.40	
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	146.62	147.06	0.44
	下水処理、し尿処理等	74.23	70.50	▲3.73
小計	220.85	217.56	▲3.29	
合計		8,400.86	8,769.87	369.01

【表 3-2】前年度(平成30年度)との比較

(単位：t-CO<sub>2</sub>)

活動要因		H30【実績】	R元【実績】	増減
車両等の使用に伴うもの	ガソリン	81.40	92.20	10.80
	軽油	474.05	363.23	▲110.82
	副産物	5.82	0.00	▲5.82
	車両用フロン	0.00	0.00	0.00
	小計	561.27	455.43	▲105.84
庁舎・施設の管理・稼働に伴うもの	灯油	800.85	867.64	66.79
	A重油	2,014.26	2,080.94	66.68
	LPガス	43.23	24.95	▲18.28
	電気	3,531.59	5,123.30	1,591.71
	木材	0.00	0.05	0.05
小計	6,389.93	8,096.88	1,706.95	
事業活動等に伴うもの	一般廃棄物の焼却	153.80	147.06	▲6.74
	下水処理、し尿処理等	73.46	70.50	▲2.96
小計	227.26	217.56	▲9.70	
合計		7,178.46	8,769.87	1,591.41